

「命を守る」
「細くてもつながり続ける」



◆発行者
福島区医師会「相談支援室」
責任者：塚本 雅子
080-8337-3960 月～木
080-8337-3959 金

福島区医師会

検索

E-mail :
fukushima.zaitaku@gmail.com

①相談に対する支援

相談支援室の業務

②関係機関との
連携強化

③切れ目のない在宅医療・
介護の提供体制の
構築に向けた推進

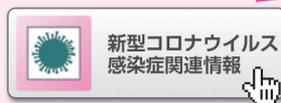


④医療・介護関係者の
情報共有の支援

◆相談支援室ホームページのご紹介

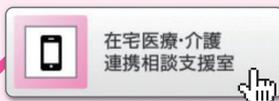


福島区医師会 検索

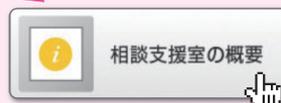


新型コロナウイルス感染症関連の
情報を掲載

- 訪問看護ステーション連携資料
- お役立ち情報 ●アンケート集計結果



在宅医療・介護
連携相談支援室



相談支援室の概要

- 相談支援室のご案内、
- 相談内容例を掲載
- 連携シートもダウンロードできます。

◆《相談支援室》へのご相談はFAX相談シートをご活用ください。

- 他機関との医療・介護連携について ●患者さん、利用者さんとの調整について 等

送付先：FAX06-6461-1515まで。担当者からお返事します。ともに考えましょう。



◆コーディネーター紹介

〈協力医師〉 中島 滋郎
松下 正幸
福井 信
横井 秀保



中村 千賀

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、福島区内の訪問看護ステーションでフォローしあえる連携体制を構築しました。たくさんの訪問看護ステーションがご賛同くださり、本当にありがとうございました。今後も現場で困っていることを丁寧に拾い上げ、改善に向けた取組を行ってまいります。



村尾 景子

今回の新型コロナの流行で、病院と在宅は遮断され、改めて情報がない支援の難しさを感じたことと思います。皆さんのこの経験や思いを活かし、情報を頂きながら新たな体制作りのお役に立てればと考えます。よろしくお願いいたします。



塚本 雅子

在宅支援診療所の届け出をしている内科の開業医です。コロナ禍で皆が不安で困っている中、私にできることがあればと活動しています。コーディネーターの仲間と共に少しでもお役に立てれば嬉しいです。ピンチはチャンス！時代の流れに乗って新しい街づくりに参加しましょう！



辻 千尋

今年度から相談支援室のメンバーとして活動させていただくことになりました社会福祉士の辻千尋と申します。普段はクリニックの相談員として働いており、福島区の医療・介護連携のお役に立つことができればと考えておりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

